

Vol.115

冬号

2023年
12月22日発行



—中国の『後漢書』に由来する校訓—

「志があれば、なんでもできる！」



ケアンズ

Smithfield State High School
スミスフィールドステートハイスクール



河瀬中・高 PTA 通信



積極的になれた！

自信がもてた！

英語に耳が慣れた！

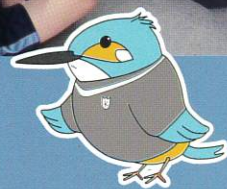
特集

私達19名オーストラリアに行ってきました！
『海外短期派遣研修』参加者インタビュー！



contents オーストラリアでの体験から得たモノ！ 2.3
PTA全国大会・近畿大会・湖東ブロック協議会の報告 4
環境整備委員会から3つの報告 5
中高学年報告・緑の少年団・オープンスクール 6.7

職場体験学習・EU外交官出前講座・ふくしま学宿 8
生徒会紹介・河瀬中・高生徒の活躍 9
聞いてみました！先生の今ムカシ 10.11
部活動：秋季大会の記録 12



河瀬中学校・高等学校
公式マスコットキャラクター
かわまる

海外 研修

夏休み、オーストラリアでの 体験から得たモノ！

河瀬中・高の特色の一つ、グローバル人材の育成を目指す「海外短期派遣研修」って一体どんなものかご存知でしょうか？コロナが明けた2023年、夏休み期間中の7月28日から8月7日の11日間を利用して4年ぶりに実施されました。宮永友紀中学教頭を団長に中学生2人、高校生17名が参加しました。PTAインタビューアーにその体験談を聞いてもらいました。「思い切って決断した先にあったモノは何か？」快く話してくれた学生の皆さんに感謝します。



● 団 長
宮永友紀中学教頭



● 高校1年
鈴木康史さん



● 高校1年
岡 椿さん



● 高校1年
宿村咲綾さん



● 中学3年
谷口ももかさん



● 中学3年
山田ころろさん

● PTAインタビューアー

向こうの学校での過ごし方はどんな感じだったの？

● 宿村さん

スミスフィールド高校での授業は1人ひとりのレベルや好みに合わせて授業が選べたり、かなり自由度が高かったです。机も移動できたり先生との距離も近く感じました。

● 谷口さん

ICT化がかなり進んでいて数学以外はペンも持たずにパソコン1台で授業をしていました。

● 鈴木さん

教科書が共用で、インターネットにつないで授業が行われていました。

● 宮永教頭

確かにクイズ形式の授業で「Kahoot!」というアプリが使われていたり、モバイルフォンも授業でここまで使われているとは思いませんでした。

● 岡さん

私のバディ※は美術、音楽、ダンスを専攻していてダンスを考えて発表する授業が新鮮でした。

● 鈴木さん

僕のバディは中学生で、中国語と日本語を専攻していたので、日本語は教えてあげることも出来ました。

● 宮永教頭

オーストラリアは結構、日本語を学んでいる人も多いみたいですね。こちらの年齢が間違えて伝わって高校生のバディが中学生になるアクシデントもありましたが、学力別のクラス分けが進んでいてクラスの雰囲気にも差がある様子でした。

● PTAインタビューアー

バディとはどんな時間を過ごしましたか？

● 山田さん

私は河瀬の高1の先輩と一緒に昼休みはバスケットやバレーに混ぜてもらいました。

● 谷口さん

UNOやババ抜きは、ルールが一緒に楽しめました。英語でのしりとりもバディにヒントをもらいながらやりました。

● 鈴木さん

僕も一緒にバスケットをしました。バディは中学生なのにバイトをかけもちして随分大人にみえました。

● 宿村さん

16歳で車を持っている子もいて「車もっている？」って聞かれたときは驚きました。

● PTAインタビューアー

ホストファミリーとはどんな時間を過ごしましたか？

● 岡さん

私は文法や単語を知っているだけで会話できるか不安でしたが、快く迎えていただき緊張がすぐほぐれました。ホストファミリーの方が活発で陽気な年配の女性の方で休日には色々な場所に連れて行ってもらいま

得られたのは、
新しい友達、
新しい目標、
新しい自分



た。寝る前にはいつもハグしていて家族のように感じました。

● 谷口さん

お土産に持って行った折り紙を気に入ってくれたみたいで、日本のお菓子なんか喜んでくれると思います。「料理、何かつくれる？」って聞かれてカレーをつくりました。

● PTAインタビューアー

日本との違いは感じませんでしたか？

● 宿村さん

毎日洗濯してもらえなかったわけじゃなくて、洗濯がない日は自分達で洗ったりしていました。

● 岡さん

洗濯だけでなく、シャワーも5分かつ10分と短時間しか使えませんでした。

● 宮永教頭

日本のように水が潤沢でないので大切に使っているようでした。

● PTAインタビューアー

皆さんホームシックも無くて楽しかったと思うのですが、行って良かったのはどんなところですか？

● 岡さん

私は海外に行きたくて中学から河瀬に入学したのでやっと行けて良かったです。違う国に住む人たちの性格、習慣、文化など興味深い知識をたくさん得られたし、もっと英語の勉強を頑張るという目標も立てられました。

● 山田さん

自分も海外に行ってみたかったのですが、親にも勧められて思いきって参加したおかげで、以前より積極的になれたような気がします。バディとは帰国後もメッセージのやりとりをしていて再会の約束もしています。

● 宿村さん

河瀬高校に入学して参加を迷ってい

たところ親が後押ししてくれて行きました。完璧な英語ができなくて最初は「Sorry Sorry」とばかり言っていました。そんなこと言わなくていいと言われ単語だけで会話ができるんだなと柔軟な考え方もできるようになりました。

● 鈴木さん

僕は現地の校長先生が何を言っているか聞き取れなかったのが最後には耳が慣れたのか聞き取れるようになりました。

● 宮永教頭

言葉はとても大切なのですが、英語を聞き取れたとしてもその前に相手のことを思い理解しようとする気持ちがないと本当に伝えたいことは理解できませんし、こちらも本当に「伝えたい何か」がなければ言葉が役立つ場面も無いと思います。研修で得た様々な思いは、言葉よりも大切に、机上では得られないものでした。

※バディとは…現地校で、学校生活をともにしてくれる生徒のこと。

PTA全国大会で宮城県へ！

名門 仙台育英高校野球部監督に聞いた、高校生を育てる『伝わる言葉』



令和5年8月25日(金)、第72回全国高等学校PTA連合会宮城大会に参加しました。記念講演は、東北初の甲子園優勝を成し遂げた名将、仙台育英高校硬式野球部監督 須江航氏の「伝わる言葉～失敗から学ぶ～」6,000名を超える観衆の大きな拍手が沸き起こる中始まったお話は、学びあり、笑いあり、そして熱く胸を打つ内容でした。

監督の目指す”育成したい人物像”は

1.物事を肯定する姿勢、2.粘り強さ、3 瞬発力より持久力、4.やりきる力、5.慢心しない心

講演の主テーマ「伝わる言葉」とは、相手が求めるものを知ることから生まれる言葉で、相手を責めず、失敗や挑戦から学ばせ、自身を分析させ、相手の自己肯定感を下げないように粘り強く関わることで、受け手に伝わる言葉となる、というコミュニケーション論でした。そして最後は気合とガッツで目標をもとにまとめる力が大切だとしめくられました。

教員、監督として高校生を育成するなかでの経験と自身の学びから導かれた説得力あるメッセージでした。

子どもたちが、これからの時代をしなやかに強く生き抜き成長できるよう、親としての心構えを得たことが大きな収穫となりました。



▲左からPTA本部役員本田、高田校長、PTA担当大橋先生

第48回

近畿地区高等学校PTA連合会大会が滋賀県で開催されました

7月1日、草津市：YMITアリーナにて、「みんなで考えよう！『PTAのこれから』」をテーマに開催されました。本校からは学校別最多25名が参加しました。ありがとうございました。ジャーナリスト高松平蔵氏による記念講演「ドイツからの眼差し、未来志向でPTAを考える」では、ドイツと日本の教育の違いに焦点を当て、今後のPTA活動に対する新たな視点をお聞き出来ました。

今大会においては、当校PTA幹事 本田真司さんが、高P連副会長として大会運営に尽力されました。ありがとうございました。

令和5年度滋賀県高等学校PTA連合会

「湖東ブロック研修連絡協議会」での発表内容

11月18日、彦根翔西館高校にて開催されました。ブロック研修会では各校PTA活動報告が行われ、他校との情報共有の機会になっています。今年度は、当校と愛知高校が発表しました。当校からは文化祭のパザー参加、環境整備活動、PTA広報リニューアルなどについて紹介しました。質疑ではPTA研修旅行がバス2台で多くの参加者がいたことについて、どんな工夫をしたのか質問があったので、参加しやすい環境(乗車場所)を整えたのと、魅力的なランチバイキングですと回答しました。



PTA会長
山本喜彦



右ページの校内点検を行った際に、学校側から「トイレ床が黒ずんで汚れを落とすのが大変」との話がありました。専門業者に一時的に清掃してもらいよりも、掃除器具ポリッシャーを導入して継続的にきれいなトイレを維持する方がよいのではないかと検討しております。

取扱業者にデモを行ってもらいましたので、Before Afterの写真を掲載します。

環境整備委員会報告

PTAで学びやすい環境づくりを！

その
1

校内除草作業

夏休み中の8月19日(土)に校内除草作業を行いました。早朝より多数の生徒、保護者の皆様にはご協力頂きありがとうございました。校内がきれいになったことで気持ち良く新たな気持ちで2学期を迎えることができたと思います。今年は特に暑かったため、熱中症の心配がありましたが、皆様のおかげで無事に終えることができました。



保護者同士や先生との交流の場になりました。

その
2

安全点検及びゴミ拾い

除草作業後に学校周辺の通学路など、安全点検及びゴミ拾いを実施しました。

点検箇所：駅から学校及び周辺の通学路・校内

点検を通じて感じたこと

通学路などの安全について親子で話し合うきっかけになればと思います。

- 徒歩通学生と重なると通路が狭いので自転車専用道路が欲しい。
- 近隣のお店に生徒が帰りに立ち寄る場合はトラブルのないように注意し、マナー・ルールを守って買い物をしてほしい。
- 一人ひとりが安全の意識をもって行動してほしい。



▲学校側前のスギ薬局の交差点が狭いので信号待ちで止まると生徒で溢れてしまう。



▲歩道のアスファルトがポコポコしているところ、木の根が出ているところもあり、危険を感じた。



▲銀行前の交差点には信号がない。交通量も多いので怖い。



▲店や空き地の草が道路に出ていたり、木が歩道側に出ていたりする箇所があり、歩行者及び通学の自転車も通る可能性があるため危険。



▲野球ベンチ/テニスコート間のバックネットに用途不明の縄がぶら下がった状態で危険。⇒その場で職員の方に対応して頂きました。

その
3

校内点検

募集

改善箇所の点検を実施いたしました。

毎年、滋賀県へ改善要望を提出するために、校内点検をしています。今年度は軽微なものについてはPTAで対応することも検討しています。

保護者の皆さんで建具関係、電気関係、エクステリア関係のお仕事をされている方がおられましたらぜひご連絡頂きたいです。宜しくお願い致します。
(連絡先 大橋先生)



環境整備委員長
林 由枝

活動を通じて

生徒の皆さんや先生方が、勉強や部活など様々な活動をするなかで気持ちよく安全に学校生活を過ごしてもらうためにも、環境整備や安全点検などは本当に大切なことだと思いました。微々たるものですが、お手伝いさせて頂いたことは本当に良かったです。

琵琶湖博物館研修

中学

1

10月17日(火)



学年主任
竹末 千春

琵琶湖を取り巻く自然や水環境について考えました

琵琶湖博物館研修(アカデミックプログラム)では、「館内見学」「プランクトンの採集と観察」「外来魚に関する実習・講義」の3つの活動を行いました。外来魚に関する実習では、琵琶湖で捕られたブラックバスをさみで解剖して胃の中を調べたり、水晶体を確認したりしました。振り返りシートには、琵琶湖と生き物と人とのつながりについて、改めて深く考えた気持ちが綴られていました。



▲ブラックバスをさみで解剖し研究

関西宿泊研修

中学

2

10月12日(木)～13日(金)



学年主任
池田 匠二郎

日本のものづくりの技術の高さを学びました

明石海峡大橋では、真下が海という普段は通れない車道の下を歩きました。エレベーターで98階に上ると、そこは300mの主塔の上。小さく見える街並みに明石海峡大橋に関する技術力の高さを感じました。東大阪では4つのグループに分かれて町工場を訪問し、見学や体験をさせていただき、日本の経済を陰で支えてきた中小企業の技術や情熱を学びました。



▲明石海峡大橋から眺めた街並み

修学旅行

中学

3

10月25日(水)～27日(金)



学年主任
藤田 直樹

東京・横須賀方面の修学旅行で学んだコミュニケーション

横浜中華街散策後は民泊体験。民泊先のご家庭に海辺や祭りに連れて行ってもらったり、一緒に夕食を作ったり濃密な時間を過ごしました。

東京では東京大学はじめ都内の大学を訪問。班別自主研修では国際交流研修として外国人留学生と都内を巡り滋賀紹介や自己紹介を行い、積極的にコミュニケーションが取れました。スカイツリーやディズニーシーも満喫しつつ貴重な3日間を過ごしました。



▲横須賀長井地区での民泊体験

河瀬中に「緑の少年団」を立ち上げました

「花植えボランティア」や「除草作業」など従来から取り組んできた緑化推進や環境整備などの活動を、「緑の少年団」として行うことで、補助金をつけていただき、より充実した内容で地域貢献が行えます。



▲花植えボランティアの様子
河瀬駅に置いて頂きました



▲学園祭で1,160円の
募金を頂きました

ライバルは自分

高校

1



学年主任
古株 洋

問題解決的な学習ができる取り組みを進めています

SDGs ボードゲームやEU 講演会を通じて総合的な探究の時間の取り組みを進めています。自ら課題を設定し、仮説を立て、答えを模索していくことは進路実現や今後の生活、学習に必須な力になります。第65代横綱貴乃花の「ライバルは自分」という言葉は「今日はこれくらいいいか」と楽な方に流される自分を律する言葉です。この言葉のように提出物の締め切りやルールを守り3学期を締めくくってもらいたいです。



▲SDGs ボードゲームで
課題に取り組む姿

新カリキュラム導入

高校

2



学年主任
吉田 裕

新カリキュラム導入後の大学入試を見据えて

生徒1人一台端末が始まって1年半。スマートフォンの使用マナー、ゲームとの向き合い方を指導しつつ、授業で使う機会が増えています。私達X世代が感じる抵抗感もデジタルネイティブなZ世代には当たり前。軌轢が生じることも必然なのかも知れません。Society4.0(情報社会)の次にくる社会として、Society5.0(サイバー空間と

フィジカル空間を高度に融合させた社会)が提唱され、今はその過渡期。生徒たちが新しい社会の担い手になると考えると身の引き締まる思いです。高2生は新カリキュラム導入後に初めての大学入試に挑戦する学年。入試科目も出題傾向もすべてが変わります。生徒とともにこの変化の波を乗りきってまいります。



▲XYZ世代に見る特徴

自分を成長させる日々

高校

3



学年主任
西村 育浩

放課後の教室にみる受験生らしい姿

放課後の時間の過ごし方が受験生らしくなってきました。7・8限目に設定されている進学補習に参加する生徒も多く、実戦的な入試対策に取り組んでいます。また、HR教室や特別教室を利用して自学自習に励む生徒も増えています。赤本を借りに来る生徒も増え、志望校の受験対策学習に役立てています。「かつてよく 私らしく 世界へ羽ばたく」という学年スローガンのもと、努力する生徒たちを最後まで応援していきます。



▲進学補習を行う教室

オープンスクールへのご参加ありがとうございました

11月1日(水)と2日(木)の2日間、普段の学校の様子をご覧いただく河瀬オープンスクール(学校公開日)を実施しました。ご多用の中にも関わらず、のべ126名の保護者の皆様および教育関係者に参加していただきました。ありがとうございました。同時に本校教員対象の研修会も実施し、「学習者を育てるためのパフォーマンス課題」、「ロイロノート共有ノートの活用」について実践を交えながら学びました。今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。



中2

25事業所での職場体験学習を行いました。



5日間を使った職場体験は、幼稚園、保育園、小学校、ホテル、図書館、量販店、スーパー、飲食店、食品工場など25事業所に及びました。事前アンケートでは「不安である」「自分のせいで売り上げに影響が出ないか心配」などの声がありましたが、いざ現場に出たらやるしかありません。仲間と協力し合い、事業所の方に教えてもらいながら、各々自分ができることに全力を尽くしていました。各班2人～7人の編成。「〇〇班、本日の職場体験終了しました。」という学校への報告の電話越しに「今日一日、一生懸命働いた!」という充実感が伝わってきました。

家庭でもその日の出来事を話した人が多くいたそうです。是非これからの生活に活かしてほしいと思います。

高1

EU(欧州連合)外交官の出前講座で学びました



出前講座「EUがあなたの学校にやってくる」ではイタリア大使館からジュゼッペ・ディ・ムッロ1等書記官をお迎えし、①EUとは ②EUの役割 ③日本とEUの3点について通訳を交え講演していただきました。質疑では、Brexit(英国のEU離脱)問題についても言及していただき参考になりました。講演会後は小会議室において、海外派遣研修の参加者を中心にミニ討論会を実施。「EU加盟によるメリットやデメリット」、「SDGsの取り組み」など様々な質問が飛び交いました。

講演後の高1全生徒アンケートより

- ◎EUは戦争を起こさないために発足したものが、今では協力し合い他国とも関わりながらいろいろな取り組みをする機関にまで発展していますすごいと思った。
- ◎共通通貨「EURO」を用いて、ビザやパスポートなしで旅行や留学ができるという特徴を学び、EUは素晴らしい組織だと思った。

- ◎日本とEUとの関係が思った以上に強固であることに驚いた。EUのイベントが日本でも開かれていて、いつか参加したいと思った。
- ◎EU旗の12の星には「完全」という意味が込められていることを知った。
- ◎それぞれの異なる文化や価値観を持つ者同士でもうまくやっていこうと努力していくEUのあり方にとても感動した。

ホープツーリズム「ふくしま学宿」

希望生徒19名とともに東日本大震災と復興にむけての福島歩みを現地で学びました。フィールドパートナーである菅野孝明氏とともに、東日本大震災・原子力災害伝承館の見学、双葉町・浪江町のフィールドワーク、地元企業への訪問、福島県立ふたば未来学園の生徒との交流等を行いました。1日の終わりに、生徒同士でワークショップを行いさらに学びを深めました。他人事だと思っていたことが、自分事になっていき、帰る頃には「自分には何ができるか」ということを真剣に考える姿が見られました。今後は伝える側として、各自が取り組むことを期待しています。



生徒会

選挙の結果、河瀬高等学校の生徒会長は、2年2組 村上葉奈里さん、河瀬中学校の生徒会長は2年2組 高木みなもさんとなりました。よろしくお願いします。

高校生徒会

生徒会長

2年2組

村上葉奈里さん(左)

副会長

2年4組

服部瑞基さん

副会長

2年5組

岡本柚乃さん

がんばります!

よろしくお願いします



中学生徒会

生徒会長

2年2組

高木みなもさん(右)

副会長

2年1組

山本葵生さん

副会長

2年2組

岡田桃子さん

科学部生物班

「滋賀県学生科学賞県展」 優秀賞



高校2年生の論文が、「第67回滋賀県学生科学賞県展」において優秀賞を受賞し、滋賀県を代表して「日本学生科学賞」に中央出品されました。また、10月27日におこなわれた「第44回滋賀県高等学校総合文化祭自然科学部門研究発表大会」で1位となり、次年度の全国高等学校総合文化祭への出場が決定しました。全国の舞台上活躍する姿が楽しみです。

中3生の青木さんが 税の作文で 表彰されました



11月15日(水)に、ひこね市文化プラザで、「令和5年度納税表彰式」が行われました。本校の中学3年青木伶杏菜さんが、税についての作文で「滋賀県納税貯蓄組合連合会会長賞」を受賞し作文発表をしました。

全国インターハイ陸上男子800mに3年生の高木君出場!

8月2日から8月6日に北海道で開催された「第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会」に、陸上競技部3年生の高木章伍君が出演。自らの目標を設定し、その達成に向かって日々懸命に努力を重ね、予選会となる近畿大会では「1:50.85」という好記録を出し3位に入賞しました。本大会では惜しくも予選敗退となりましたが、彼の陸上競技への向き合い方は他の部員に良い刺激を与えており、個々がさらなる活躍を見せてくれることが期待されます。



部活動：秋季大会の記録

高校 文化部

◇ESS

岐阜女子大学 文化創造デザイン作品コンクール
第13回 英語キャプション部門 最優秀賞 橋真菜
第16回 滋賀県高校生英語ディベート大会 河瀬高校 8位
ベストディベーター賞 7位 岡 千鶴

◇放送部

第44回 滋賀県高等学校総合文化祭放送部門
朗読部門 出場

◇科学部

第44回 滋賀県高等学校総合文化祭
自然科学部門研究発表会 1位
第67回 滋賀県学生科学賞県展
優秀賞 日本学生科学賞 中央出品

◇写真部

第44回 滋賀県高等学校総合文化祭写真部門
入選 中上空、安居春香
佳作 小田陽菜、島田結衣、本村陽菜、森下結衣、森悠果

◇美術部

第43回 近畿高等学校総合文化祭 三重大会
美術・工芸部門出場 竹村京華
第44回 滋賀県高等学校総合文化祭
美術・工芸部門出場

◇文芸部

第44回 滋賀県高等学校総合文化祭
文芸部門出場

◇吹奏楽部

第59回 滋賀県吹奏楽コンクール 大編成の部 銅賞
第51回 関西マーチングコンテスト 銅賞
第44回 滋賀県高等学校総合文化祭吹奏楽部門出場

◇書道

読売高校・一般紙上 書道展 2023年 上期
二席 石田香穂
大東文化大学主催 第64回 全国書道展
審査員奨励賞 小泉真優
推薦賞 中島彩弥、守矢晴香、小林心音、永尾日菜多
団体 書道研究所所長賞

高校 運動部

◇硬式野球部

秋季大会
1回戦 河瀬 0-11 草津

◇陸上

秋季総体
男子円盤投 八木奏磨 4位
女子走幅跳 村上愛莉 8位

◇女子バスケットボール

秋季総体
1回戦 河瀬 77-37 甲西
2回戦 河瀬 36-114 八幡商業

◇男子バスケットボール

秋季総体
1回戦 河瀬 111-43 安曇川
2回戦 河瀬 63-99 彦根工業

◇剣道部

第61回 近畿高校剣道大会
男子団体 予選リーグ敗退
女子団体 予選リーグ敗退
秋季総体
男子団体 2回戦敗戦
女子団体 ベスト8
男子個人 山梶 4回戦進出

◇男子卓球部

第77回 近畿高等学校卓球選手権大会
学校対抗
1回戦 河瀬 0-3 福知山成美
シングルス
1回戦 菅原 0-3 永井(東山(京都))
秋季総体
学校対抗 2回戦 河瀬 3-0 日野
3回戦 河瀬 0-3 長浜北
シングルス 5回戦敗退 1人
ダブルス 4回戦敗退 1組(ベスト16)

◇女子卓球部

第77回 近畿高等学校卓球選手権大会
学校対抗
1回戦 河瀬 1-3 浪速
シングルス 1回戦
畑井 0-3 安田(三田学園(兵庫))
第72回 近畿卓球選手権大会
一般シングルス
1回戦 奥井 0-3 原(四天王寺(大阪))
秋季総体 学校対抗
1回戦 河瀬 3-1 八幡商業
2回戦 河瀬 0-3 彦根東
シングルス 3回戦敗退 2人
ダブルス 3回戦敗退 1組

◇女子バレーボール

秋季総体
河瀬 0-2 草津
河瀬 0-2 米原

◇ソフトテニス

秋季総体
団体 河瀬 0-3 八日市
個人 3回戦敗退 3組

◇男子ハンドボール

秋季総体
予選リーグ
河瀬 21-20 彦根東
河瀬 32-21 八幡工業
準決勝
河瀬 19-39 彦根総合 第3位

◇女子ハンドボール

秋季総体
予選リーグ4位 予選敗退
河瀬・八日市 11-18 立命館守山
河瀬・八日市 14-15 米原
河瀬・八日市 5-31 近江

◇男子バドミントン

秋季総体
団体
1回戦 河瀬 1-4 膳所

◇女子バドミントン

秋季総体
団体 1回戦 河瀬 0-5 玉川高校

◇サッカー

秋季総体
1回戦 河瀬 1-3 瀬田工業

中学 文化部

◇ESS

第19回 ニュートンカップ
レシテーションコンテスト出場

◇吹奏楽

第59回 滋賀県吹奏楽コンクール
小編成の部 銀賞&きらめき賞

◇写真

第44回 滋賀県高等学校総合文化祭写真部門
優秀賞 藤村梨帆

◇書道

令和5年度 多賀町教育委員会主催 豊かな言の葉書道展
優秀賞 神谷泉采

中学 運動部

◇軟式野球

ブロック予選
1回戦 河瀬・彦根南 5-7 彦根

◇陸上

女子共通800m 1位 山本ひなの
女子共通走幅跳 3位 鳥塚結羽菜

◇女子バスケットボール

1回戦 河瀬 40-35 彦根中央
2回戦 河瀬 36-41 秦荘

◇剣道

男子団体 予選リーグ敗退
男子個人 田中、陌間 3回戦進出
女子団体 予選リーグ敗退
女子個人 中前 ベスト8 中央合同出場
久米、小菅 3回戦進出

◇男子卓球

団体
1回戦 河瀬 3-1 愛知
2回戦 河瀬 3-1 彦根東
決勝 河瀬 2-3 稲枝 第6ブロック2位
県強化大会出場
個人
ベスト8 若井健太郎
ベスト16 桂田大洋、酒井駿輔、前田 悠央

◇女子卓球

団体 1回戦 河瀬 1-3 愛知
個人 8位 高橋咲羽
ベスト16 鈴木優菜、山本葵生

駅伝大会(中学)

第74回 第6ブロック駅伝競走大会 2位
女子第1区 区間賞 山本ひなの

彦根市総体

第32回 彦根市中学校総合体育大会
河瀬中学校総合第3位